



CHAPTER 17

容量変更の計画

Cisco Prime Assurance では、ネットワークの操作上の即応性とパフォーマンス品質の維持や向上に不可欠となる各種 Key Performance Indicator の表示およびレポートが可能です。この情報は、増加を続けるネットワーク負荷に適応する際に特に重要です。

次のワークフローでは、ブランチ オフィスの大規模なスタッフ増員計画を指示されたネットワーク管理者を取り上げます。ここでは、ブランチ LAN のユーザを増やし、多数のユーザが WAN アプリケーションを使用します。使用状況とトラフィックの輻輳についてブランチの主要インターフェイスをモニタします。その結果、ブランチ LAN のユーザが増えることで、ユーザ向けの WAN アプリケーションパフォーマンスが低下するかどうかわかります。確実に実態を把握するためには、ブランチで使用されるすべての WAN アプリケーションの短期的および長期的パフォーマンス トレンドを調査する必要があります。

- ステップ 1** [Operate] > [Performance] > [Service Assurance] を選択します。
- ステップ 2** [Top N WAN Interfaces by Utilization] で、リモート ブランチ オフィスの WAN 接続ルータに搭載された WAN インターフェイスの使用統計情報を確認します。各インターフェイスのダッシュレットには、サイト、WAN インターフェイスをホスティングするデバイスの IP、インターフェイス名、最大および平均使用率、過去 24 時間の使用率トレンド ラインが表示されます。
- ステップ 3** [Filters] 行で、[Time Frame] を [Past 4 Weeks] に設定すると、前月の使用率統計情報を確認できます。
- ステップ 4** ユーザを増員するブランチの WAN インターフェイスを探します。[Interface] カラムで、インターフェイスの名前をクリックし、そのインターフェイスのダッシュボードを表示します。このような単一のインターフェイスの場合、インターフェイス ダッシュボードには次の項目が表示されます。
 - インターフェイスの詳細
 - ボリューム別上位アプリケーション
 - 時間経過に伴うユーザ数
 - クラス マップ統計情報
 - インターフェイス Tx および Rx の使用率
 - 上位 N クライアント (イン/アウト)
 - DSCP 分類
 - 時間経過に伴う上位アプリケーション トラフィック
- ステップ 5** 時間経過に伴う上位アプリケーション トラフィックに注目します。このインターフェイス上で大量のトラフィックが発生する上位 10 アプリケーションの色別マップが示されます。

- ステップ 6** 長期的パフォーマンス トレンドをよく理解するためには、ダッシュレット タイトルの横にある時計アイコンをクリックし、タイム フレームを過去 24 時間、過去 4 週間、または過去 6 ヶ月に変更します。グラフ内で特定の急増箇所にはズームインするには、グラフ下部のパン ハンドルとズーム ハンドルを使用します。
- ステップ 7** インターフェイス ダッシュボードと同じデータのクイック レポートを作成する場合、[Tools] > [Reports] > [Report Launch Pad] を選択します。次に、[Performance] > [Interface Summary Report] を選択します。フィルタなどのレポートの基準を指定し、[Report Criteria] で同じインターフェイスを選択し、[Run] をクリックします。
-